本通商白書の作成に当たっては、経済産業省通商政策局企画調査室、同局の他課室及びその他の関係課室の職員が諸作業に携わりました。松本加代企画調査室長が本通商白書全体にわたり分析内容や構成の方向付け、原案執筆・取りまとめを行ったほか、佐藤幸博、大関裕倫、青栁あずさ、菊池ゆかり、佐藤芳郎、手塚茜、今井駿也、本田あゆみ、中込実咲、岩本一蘭、辻井基之、坂本奈穂、福岡功慶、宇佐見幹が原案の執筆に携わりました。

なお、各パートの執筆担当者は以下の通りです。

第I部 佐藤芳郎、佐藤幸博、青栁あずさ、大関裕倫、本田あゆみ、手塚茜、岩本一蘭 第II部 第1章 大関裕倫、本田あゆみ、松本加代、手塚茜、菊池ゆかり 第2章 岩本一蘭、青栁あずさ、佐藤芳郎

本通商白書の執筆に際しては、多くの方々の御指導と御教示を賜りました。安藤光代慶應義塾大学商学部教授、小橋文子青山学院大学国際政治経済学部准教授、梶谷懐神戸大学大学院経済学研究科教授、蔵元左近日本国弁護士、米国ニューヨーク州弁護士、蔵本祐嗣三井住友 DS アセットマネジメント株式会社責任投資オフィサー、戸堂康之早稲田大学政治経済学術院教授、冨田秀実ロイドレジスタージャパン株式会社代表取締役、西岡靖之法政大学デザイン工学部教授、牧岡亮独立行政法人経済産業研究所研究員、松浦寿幸慶應義塾大学産業研究所准教授には、分析視点の設定の際又は原稿素案に関して有益な御意見を頂戴しました。

また、ニッセイ基礎研究所の金融研究部上席研究員の井出真吾氏には、分析方法のご助言をいただいたほか、神事直人京都大学経済学部教授の御助言の下、伊藤匡学習院大学国際社会科学部教授、伊藤萬里青山学院大学経済学部教授、稲田光朗宮崎公立大学人文学部准教授、田中鮎夢青山学院大学経済学部准教授、椋寛学習院大学経済学部教授には、局内における国際貿易理論研修において御講演頂き、分析にあたっての有益な視点を頂戴しました。加えて、お名前を掲載することができなかった数多くの国内外の有識者、実務者の皆様、民間企業の皆様から調査分析資料や御助言を頂戴しました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

本書の執筆においては、「令和 2 年度内外一体の経済成長戦略構築にかかる国際経済調査事業(企業の調達先多様化・立地選択とサプライチェーン可視化に関する調査、およびグローバリゼーションと労働市場)」(委託先は順にクォントスタンプジャパン合同会社、株式会社ボストン・コンサルティング・グループ)の結果を活用しております。調査内容の詳細につきましては、経済産業省ホームページに掲載しております報告書(https://www.meti.go.jp/meti_lib/report/2020FY/itakuichiran2020FY.pdf)をご覧ください。